

10. 浸水範囲

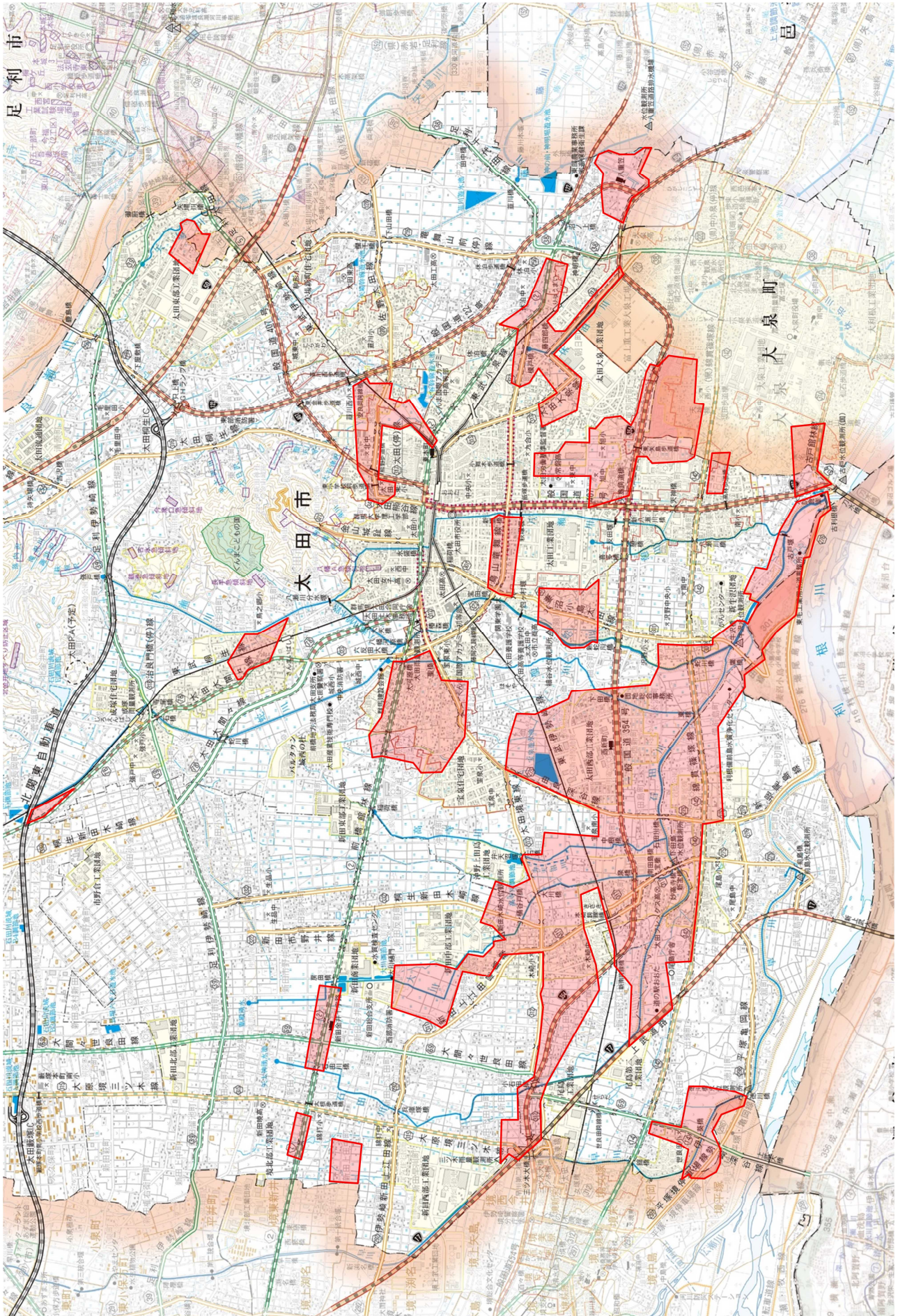


図14 太田土木事務所管内の浸水状況(群馬県・流域市町村調べ)

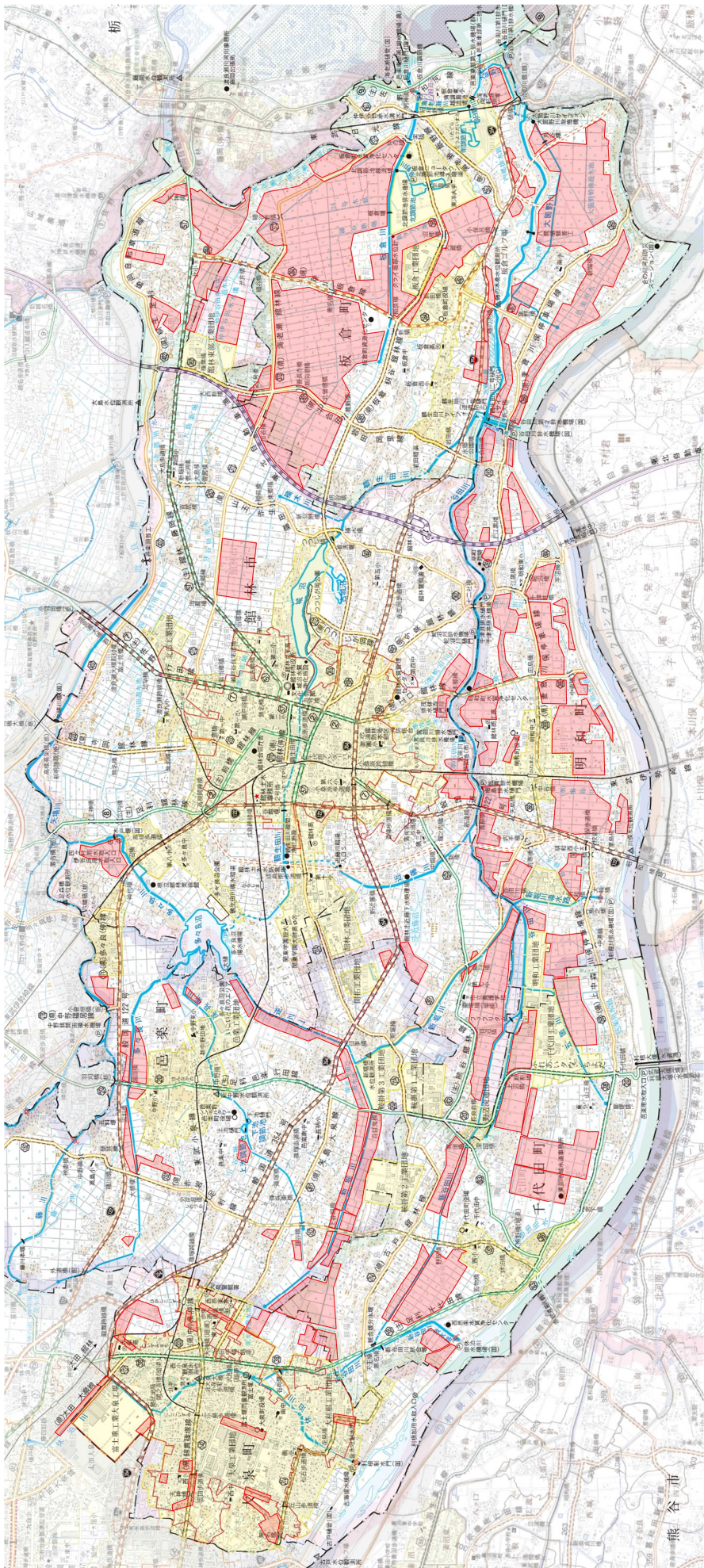


図15 館林土木事務所管内の浸水状況(群馬県・流域市町村調べ)

暴風雨 爪痕生々しく

車水没 男性を救助 太田

水没した乗用車の中から男性を救助する消防隊員(右) 23日午前11時半ごろ、太田市新田下田中町、運び出される男性(左) 同日1時35分ごろ



23日午前11時10分ごろ、60代男性から「太田市新田下田中町の市道で車が水没した。助けてほしい」と119番通報があった。太田伊勢崎両市の消防本部職員が駆け付け、乗用車の中から男性を救助した。太田署によるとけがはなかった。乗用車は水面から屋根をわずかにのぞかせた状態で、車内は天井の7、8センチまで水が入っていた。消防隊員がハンマーで窓ガラスを割り、男性がいるのを確認してからドアを開けて救出した。市道は国道354号のアンダーパスで、台風21号に伴う雨水で冠水し、太田市が午前6時に通行止めにしていった。

冠水時の運転注意
JAFが呼び掛け

日本自動車連盟(JAF)は、エンジンルームに水が入ると電気系統が異常を来して走行不能になるとし、タイヤの半分ほどの高さまで冠水した道で運転しないよう呼びかけている。ドアの半分の高さまで水没すると水圧で開けられなくなるため、窓を割って脱出する場合に備えて専用のハンマーを車内に用意しておくことを勧めている。



倒木によって折れた電柱＝23日午前8時ごろ、館林市堀工町



水浸しになった水田＝23日午前9時半ごろ、千代田町舞木



電線に引っ掛かった屋根を撤去する消防や電力会社の職員＝23日午前10時半ごろ、渋川市八木原

平成29年10月24日(火) 上毛新聞(社会面)

「命の危険を感じた」

河川増水、庭崩落…

台風21号の強い風雨で県民生活が乱れた。避難者やけが人が続出し、土砂災害も発生。収穫間近の農作物や文化財に被害が出た。

避難

急激な河川の増水で、神流や前橋など4市町の一部地域に避難指示や避難勧告が出されるなどし、大勢の県民が避難所に身を寄せた。



氾濫した大川の周辺＝23日午前8時5分ごろ、太田市新田木崎町

太田市沢野行政センターに避難した新島安幸さん(70)は自宅が氾川と右田川の合流点に近いといい、家から出られないと思うほどの水だった。この地域はカスリーン台風の記憶が強いからと不安を口にした。

同市尾島行政センターに逃れた花教室講師の女性(49)は台所で水が逆流する音を聞き「命の危険を感じた。体の震えが止まらなかった」と話した。

前橋三中の避難所では、ベトナム前橋岩神店に勤める女性(21)が「開店前に作業を止めるよう言われ、店員みんな避難した。地元住民ではないので校名を言われても場所が分からなかった」と振り返った。70代女性は「利根川が増水して怖かった。避難訓練をしたばかりで、防災意識を常に持つことが大切だと思った」としみじみ話した。

土砂災害

水没した前橋商高野球部グラウンド
23日午前9時ごろ、前橋市石倉町

桐生市広沢町では福徳寺の裏山から土砂が市道に流れ出し、沿道の住民は早朝からスコップで土砂をかき出す作業に追われた。引越してきたばかりという女性(20)は「土砂崩れへの備えをしっかりしなくては」

農業

県内全域で露地野菜やイチゴに被害が出た。伊勢崎市葦塚町の農業、原角雄さん(69)は「ネギは約2割に被害が出そう。成長期のハクサイも心配。もう10月だから台風は大丈夫と安心してた」と顔を曇らせた。

水に長く漬ったイチゴは品質が落ちるという、邑楽町の農業、小沢澄平さん(80)は「長雨で稲刈りは済んでいない。数年前も水浸しになった。しっかり河川管理してほしい」と訴えた。同町でハクサイを育てる男性(47)は「強風で葉が傷み、根の冠水とダブルパンチだ」と頭を抱えた。

自主避難し、椅子で休む市民＝23日午前5時半ごろ、太田市高林西町の沢野行政センター



平成29年10月24日(火) 上毛新聞(社会面)

安中で土砂崩れ

倒木、民家2棟を直撃

台風21号

台風21号の影響による大雨で23日夜、安中市下秋間のゴルフ場ののり面が幅30㍍、長さ100㍍にわたって崩れ、土砂や流木が民家2棟を直撃した。住民計7人は外出中で無事だった。土砂で近くの沢の流れが民家のある方向に変わり、2棟は床下が浸水した。市は24日、重機を使って沢の流れを変えたり土砂を取り除く作業をした。



高崎市等広域消防局によ
ると、23日午後5時40分
ころ、現場近くに住む男性か
ら「土砂崩れで倒木が民家
に流れ込んだ」と119番
通報があった。民家2棟に

大量の土砂が押し寄せ、倒
木が窓を突き破るなど一部
破損した。安中市によると、
土砂崩れの発生は同4時15
分ごろ。同日午後9時20分
に付近の12世帯44人に避難

民家に押し寄せた土砂や
木は24日午後2時20分こ
ろ、安中市下秋間

勧告を出した。

被害に遭った住宅に娘夫
婦、孫3人と暮らす坂井篤
子さん(68)は買物物に出
て、小学生と保育園児の
孫は習い事に出掛けた直後



ドローンで撮影した土砂崩れの現場(24日読者提供)

「63年住んで初
めた経験。ものすごい恐
怖であせんとした。何も考
えられない」とぼうせんと
した様子。もう1棟で1人
暮らしをしている松岡勝さ
ん(65)は仕事から帰ってき
て惨状を目の当たりにし
た。「怖かった。外は土砂
でいっぱいだし、部屋は枝
だらけ」と途方に暮れてい
た。

半壊、一部破損5棟

県は24日午後3時半、台
風21号に関する災害警戒本
部を廃止した。県内の警報
が全て解除され、新たな大
規模被害が確認されないた
め。安中市下秋間で12世帯
44人への避難勧告は継続し
ている。

危険管理室によると、住
宅被害は半壊1棟(桐生)、
一部破損4棟(前橋、安中)、
床上浸水5棟(太田、千代
田)、床下浸水1棟(前橋、
伊勢崎、渋川、太田、大泉)。
県道と県管理の国道は計19
カ所で冠水や倒木、土砂災
害に見舞われ、計52区間で
河川水位や雨量などにより

と二次被害が心配
そうに話していた。
前橋地方気象台によ
ると、現場に近い上里見(高
崎市)の23日午前5時まで
の24時間降水量は150.2
ミリで、同地点としては多
かった。

交通規制がかかった。尾瀬
ヶ原の木道も水没して一時
通行止めになった。前橋市
の利根川自転車道は冠水の
ため通行止めが続いてい
る。
農作物は県内全域で水稲
や露地野菜の倒伏、水没が
あるといい、県が詳しい状
況を調べている。

平成29年10月25日(水) 上毛新聞(社会面)

前橋 9536世帯一時避難勧告

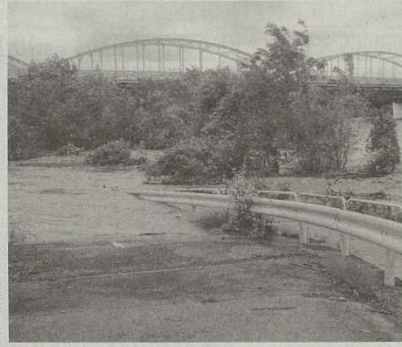
台風21号 各地で土砂崩れや冠水

県内は23日、台風21号の影響を受け、未明から朝にかけて激しい風雨に見舞われた。各地で土砂崩れや道路の冠水などの被害が出て、けがをした人もいた。

前橋地方気象台によると、伊勢崎市で23日午前5時50分までの24時間降水量が176.5ミリを記録した。県内17観測地点中、同市を含む13観測地点で24時間降水量の最大値が、10月の観測史上最大となった。

前橋市は、市内を流れる利根川の水位が氾濫危険水位に達したとして同日朝、2万3974人に避難勧告を発令した。神流町でも、

水位が上がった利根川（23日午前8時10分、前橋市大手町の利根川台いで）

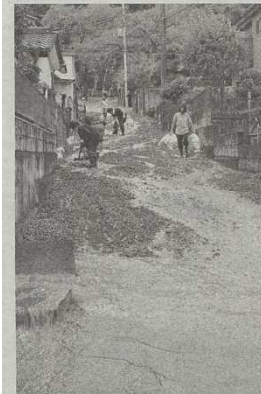


強風で飛ばされ、電線に引っかかったタン屋根（23日午前11時頃、渋川市八木原で）



塩沢ダムの水位が上昇したため午前1時40分に、3世帯8人に避難指示を出した。いずれも午後までには解除された。

桐生市菱町では23日未明、民家の裏山で土砂崩れが起き、民家の流れ込んだ。家の中にいた住民は逃げて無事だった。みどり市大間々町大間々では、国登録有



雨により砂利が流れ出し、片づけに追われる住民（23日午前7時46分、桐生市広沢町で）

形文化財「岡直三郎商店大間々工場文庫蔵」の土壁が

はがれるなどの被害が出た。また、東京電力などによると同日朝、渋川市八木原にある電線に、強風で飛ばされたタン屋根が引っかかった。この影響で同日午前8時20分頃から吉岡町で約500軒が一時停電した。

公共交通機関にも影響が出た。JR東日本高崎支社は、区間運休を含め普通列車上下線30本を運休としたほか、35本に遅れが出た。東武鉄道は、特急などを運休にした。わたらせ渓谷鉄道は、土砂や倒木の影響で大間々間藤駅間で上下計19本を運休した。

県内各消防本部によると、台風21号によるけが人も相次いだ。前橋市飯土井町の駐車場では、荷降ろしをしていた50歳代の男性が、強風で閉まったトラックのドアに頭を挟まれ、重傷を負った。また、同市内を歩いていた男女2人が強い風にあおられて転倒し、軽いけがをした。太田市では、アンダーパスが冠水し、乗用車が水没した。運転していた男性（67）は救助されたが、医療機関に搬送された。意識はあるという。このほか同市内では、飛ばされてきた看板が、40歳代の男性の頭にぶつかり、自傷した。

12. 水防活動

災害が生じ、また生じようとしているときに、人命と財産を災害から守り、被害を最小限にとどめるための人的な活動、いわゆる「水防活動」(水災の警戒、防御及び被害の軽減のための活動)が、河川改修と並ぶ「車の両輪」として必要となる。

水防活動は、一般的には市町村ごとに設置される水防団(複数の市町村で広域水防団として設置される場合や、消防団が兼務している場合もある)が行うが、一般の住民も協力して行うこともある。

群馬県では、水防活動が効率的に行われるよう、毎年水防協議会に諮って「群馬県水防計画」を作成し、関係機関の活動、連携体制、各河川の重要水防区域などを定めている。

台風第 21 号による出水において、延べ 756 人の水防団員や消防職員等が出動し、水防工法の実施や排水作業、河川巡視等の水防活動を行った。

表 14 台風第 21 号に伴う水防活動の状況

市町村名	水防活動			
	団体数	水防団員	その他	活動人員
前橋市	1	0	433	433
安中市	1	18	2	20
太田市	1	150	62	212
館林地区消防	1	32	59	91
計	4	200	556	756

新堀川では、漏水箇所月に月ノ輪工法等の水防活動を行った。



新堀川 水防活動状況 (館林市)

13. 災害復旧事業

表15 平成29年災 公共土木施設被害一覧

平成29年に発生した群馬県(含市町村)の公共土木施設被害

平成30年1月12日現在

H29補助災害(異常気象別)

異常気象名称	工種	群馬県施設		市町村施設		合計		査定回数
8月6日～9日 台風5号	道路	草津町 1箇所	13,052千円	草津町 1箇所	7,187千円	2箇所	20,239千円	1次 (10月)
		嬭恋村 1箇所	7,070千円	嬭恋村 1箇所	14,627千円	2箇所	21,697千円	
				東吾妻町 1箇所	18,435千円	1箇所	18,435千円	
8月13日～14日 豪雨	前橋市 1箇所	31,692千円			1箇所	31,692千円		
小計						6箇所	92,063千円	
H27年5月13日 ～平成29年9月11日 地すべり	道路	下仁田町 1箇所	34,102千円			1箇所	34,102千円	2次 (11月)
小計						1箇所	34,102千円	
10月22日～10月24日 台風21号	道路	桐生市 1箇所	3,755千円			1箇所	3,755千円	3次 (12月)
	河川			安中市 1箇所	6,049千円	1箇所	6,049千円	
		伊勢崎市 1箇所	28,194千円			1箇所	28,194千円	
		太田市 1箇所	9,447千円			1箇所	9,447千円	
		桐生市 1箇所	4,776千円			1箇所	4,776千円	
		館林市 1箇所	378,390千円			1箇所	378,390千円	
公園	太田市 1箇所	10,603千円			1箇所	10,603千円		
小計						1箇所	10,603千円	
合計		10箇所	521,081千円	4箇所	46,298千円	14箇所	567,379千円	

H29単独災害

(被害額については今後変更の可能性があります。)

被害数: 415箇所 被害額: 874,178千円

表16 平成29年災 公共土木施設被害総計

平成29年に発生した群馬県(含市町村)の公共土木施設被害

【平成30年1月12日現在】

1. 補助災害

工種	群馬県 施設	市町村 施設	合計
河川	4箇所 420,807千円	1箇所 6,049千円	5箇所 426,856千円
砂防			0箇所 0千円
道路	5箇所 89,671千円	3箇所 40,249千円	8箇所 129,920千円
橋梁			0箇所 0千円
公園	1箇所 10,603千円		1箇所 10,603千円
合計	10箇所 521,081千円	4箇所 46,298千円	14箇所 567,379千円

異常気象と査定回数について

- 1次査定
8月6日～9日 台風5号、8月13日～14日豪雨
- 2次査定
H27年5月13日～H29年9月11日地滑り
- 3次査定
10月22日～24日台風21号

2. 単独災害

平成29年度の県単独災害は、415箇所、874,178千円です。
(1月12日現在の額であり、今後変更の可能性ががあります。)

(参考資料)

表17 過去の群馬県の出水一覧

年度別	被害総額 (百万円)	被害換算額 (百万円)	主な異常気象状況			降雨量 日最大(mm)	被害状況
			月日	名称	被害区域		
昭和22	2,400	84,360	9/14-15	カスリン台風	県全域	9/14 358	死者592 負傷者1231 行方不明107 家屋3884外
23	2,750	92,405	9/15-16	アイオン台風	県全域	9/15 265	死者6 負傷者5 行方不明4 家屋損壊16外
24	2,060	69,333	8/30-9/1	キティ台風	県全域	8/30 248	死者44 負傷者59 行方不明5 家屋損壊2160外
25	1,130	12,534	6/9-14	梅雨前線	県全域	6/13 99	死者1 負傷者1 家屋損壊1外
26	290	2,493					
27	230	1,759					
28	220	1,546					
29	210	1,456					
30	70	489					
31	20	128					
32	80	484					
33	840	5,140	9/17-18	台風21号	県全域	9/18 284	死者5 負傷者11 行方不明9 家屋損壊15外
34	990	5,818	8/12-14	台風7号	県全域	8/13 199	死者7 負傷者26 行方不明3 家屋損壊370外
35	130	719					
36	150	743					
37	100	471					
38	20	91					
39	190	830					
40	230	973					
41	2,680	10,600	9/24-25	台風26号	県全域	9/24 187	死者15 負傷者92 家屋損壊1883外
42	70	259					
43	410	1,461					
44	230	769					
45	70	218					
46	800	2,419	8/31	台風23号	県全域	8/30 154	
47	1,130	3,212	9/14-17	台風20号	県全域	9/16 201	負傷者1 家屋損壊14外
48	70	158					
49	4,210	7,697	8/31-9/1	台風16号	主に県南西部	8/31 327	死者1 家屋損壊6外
50	970	1,740	6/9-10, 9/18	梅雨前線雷雨	主に県北部中之条・富岡		家屋損壊6外
51	860	1,438	9/8-14	台風17号	主に県東部		負傷者1 家屋損壊6外
52	3,240	5,099	9/19	台風11号	県南西部及び東部	9/19 166	
53	710	1,030	7/11-12	熱帯性低気圧	主に県南東部及び北部	7/11 164	
54	1,210	1,603	10/18-19	台風20号	県全域	10/18-19 246	負傷者3外
55	890	1,071	7/8	梅雨前線	県南西部及び東部	7/8 80	
56	20,330	24,141	8/22-23	台風15号	県全域	8/22-23 418	死者1 負傷者2 家屋損壊12外
57	31,430	37,111	7/31-8/2, 9/11-12	台風10号, 18号	県南西部及び東部		死者5 負傷者53 行方不明1 家屋損壊280外
58	7,490	8,904	8/15-19	台風5号	県全域	8/15-16 326	負傷者1 家屋損壊2外
59	3,820	4,475	7/19-20, 7/26	豪雨	県西部		
60	5,130	6,148	6/30-7/1	台風6号	県全域	7/1 150	家屋損壊1外
61	13,850	16,522	8/4-5, 9/23	台風10号, 15号	県全域	9/23 293	
62	4,930	5,762	7/14-15, 9/9-10	豪雨	主に県中央部及び北部	9/9-10 188	死者4 家屋損壊1外
63	8,970	10,220	8/28-30	豪雨	県全域	8/29 227	負傷者3 家屋損壊3外
平成元	3,300	3,568	7/28-8/2	豪雨	県南西部	7/29 163	負傷者2外
2	2,540	2,642	8/9-11	台風11号	県北部を除く県全域	8/9-10 385	負傷者1外
3	7,990	8,085	8/20-21, 30-31	台風12号	県全域	8/20 414	死者1 負傷者1 家屋損壊1外
4	1,320	1,315	7/24, 8/26	豪雨	県中央部及び南西部	7/24 93/hr	
5	1,500	1,490	8/26-27	台風11号	県西部及び南部	8/27 142	
6	3,160	3,131	9/16-18	豪雨	県西部及び北部	9/17 240	
7	790	779	6/15, 9/16	豪雨, 台風12号	県西部東部及び全域	6/15 85/hr	負傷者1外
8	1,190	1,172	9/21-22	台風17号	県東部	9/21-22 144	
9	780	762	9/11	豪雨	県中央部	9/11 126/hr	
10	10,672	10,598	8/26-30, 9/15-16	豪雨, 台風5号	県全域	9/16 289	負傷者4 家屋損壊45外
11	8,981	9,001	8/12-16	豪雨	県西部及び北部	8/14 366	死者1 負傷者4 家屋損壊16外
12	5,590	5,590	8/13, 16-18	豪雨	県北部及び北西部	9/8 171	負傷者2 家屋損壊3外
13	10,535	10,761	8/27-31	豪雨, 台風15号	県中央部及び西部	8/28 270	死者3 負傷者5 行方不明1 家屋損壊68外
14	3,639	3,767	9/11	台風6号, 台風21号	県東部	7/10 289	負傷者11 家屋損壊113外
15	650	670	4/5	豪雨	県北部	8/5 117	負傷者6 建物一部損壊56外
16	547	560	8/10	台風22号	県北西部	8/9 169	負傷者6 建物一部損壊9外
17	1,025	1,038	7/30-31	豪雨	県中央部	7/30-31 204	負傷者3 外
18	348	348	7/17-19	豪雨	県全域	7/18-19 181	
19	5,437	5,337	9/6-7	台風9号	県全域	9/6-7 353	負傷者4 建物一部損壊25外
20	597	568	8/5-6	豪雨	県全域	8/5-6 186	
21	174	170	8/9-11	台風9号	県全域	8/9-11 155	
22	118	115	7/1-7	梅雨前線豪雨	県全域	7/1-7 112	
23	2,082	2,003	7/27-31, 8/31-9/6等	新潟福島豪雨等	県全域	9/1-2 306	負傷者2 住家損壊1 一部損壊24外
24	405	394	6/19-20, 7/28-29	台風4号, 豪雨	県中西部	6/19-20 204	
25	1,269	1,206	8/4-5, 9/14-16	豪雨, 台風18号等	県中東西部	9/15-16 247	負傷者5 住家損壊1 一部損壊201外
26	377	348	6/16-8/15	地滑り	県西部		
27	530	491	7/29-31, 9/7-11	豪雨	県北部	7/30 183	
28	85		8/28-30, 9/6-9	台風10, 13号	県央, 県北, 県西部	9/6 245	
29	567		8/6-9, 10/22-24	台風5, 21号	県全域	10/22-23 275	負傷者3 住家損壊3 一部損壊11外

被害額・公共土木施設被害額

換算額: 上記の公共土木施設被害額の平成17年を基準とした換算被害額(デフレーターは明治以降の国土交通省管土木工事指数の治水事業を適用)



群馬県 県土整備部 河川課

〒371-8570 群馬県前橋市大手町 1-1-1
TEL:027-226-3617 FAX:027-224-1368
